

事業概要

県道竜ヶ崎阿見線バイパス(以下:バイパス)は龍ヶ崎市を起点とし国道125号に至る計画延長7.2kmの広域的な幹線道路で、首都圏中央連絡自動車道阿見東インターチェンジ(以下:IC)のアクセス道路でもあります。

県では、このうち北側の国道125号バイパスから国道125号までの区間1.3kmを平成16年1月に供用開始し、以降南側についても、工業団地沿道から順次供用開始し、平成21年7月には阿見東部工業団地から県道稲敷阿見線までの区間を加え、ICから稲敷阿見線までの3.6km区間を供用開始したところです。

この度、阿見東部工業団地北側から県道稲敷阿見線までの1.1km区間について供用する運びとなりました。この供用に伴い、国道125号からIC、あみプレミアム・アウトレット及び沿道の工業団地等へのアクセス向上が期待されます。

位置

